

うみんちゅ 仲縄の海人

うちな〜むん

海原をフィールドに、仲縄の海人（漁師）は、獲物と対峙する。各書、写真や密着取材などによる、海人の生き様が記されています。過酷な自然とともに生きる、その海人の姿を知ると、魚屋さんに並んだ商品としての魚介類も、ひとしお感慨深いものになりそうです(°)〃〃

1



『たからのうみの、
たからもの。』
河出書房新社
所蔵：石川館

1・2

古谷/千佳子 || 著

2



『私は海人(うみんちゅ)
写真家 古谷千佳子』
岩崎書店
所蔵：中央館・勝連館

3



『オキナワ海人
(うみんちゅ)日和』
吉村/喜彦 || 文・写真
伽楽可楽
所蔵：石川館

5



『石垣島
海人のしごと』
西野/嘉憲 || 著
岩波書店
所蔵：石川館

6



『海の狩人仲縄漁民
糸満ウミンチュの歴史と生活誌』
加藤/久子 || 著
法政大学仲縄文化研究所 ||
監修 現代書館 所蔵：石川館

4



『海を歩く
海人オジとシンカの海』
西野/嘉憲 || 写真・文
ポプラ社
所蔵：石川館・中央館